

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第37回

香川代協

万一の災害に備えてBCPPの策定を
支援していくことは代理店にとって
一丁目一番地の仕事である

香川代協ではコロナ前
には、損保協会とピラ配
りと一緒に取り組んだ
り、海岸清掃を行いその
後バーベキューで会員同
士の懇親を図ったりと、
屋外での活発な活動を中
心にしてまいりました。
それが、今般のコロナ
禍においては、密を避け
活発な活動ができないよ
うになりました。そんな
中、香川代協では以下の
ような取り組みを行って
きました。

一つは、BCPPの策定
です。

理事会で作成を呼び掛
け、事業継続力強化計画
認定制度にも新たに代理
店数社が取り組みまし
た。BCPPの策定は損保
代理店にとっては必需品
と思われま。

また、法人のお客さま
の万一の災害に備えてB
CPの策定を支援してい
ます。

二つ目は、支部会です。
県内を二つに分けて西
支部・東支部で開催して
います。今般は西支部が
すでに開催し、今後生き
残っていくためのどのよ
うな戦略をしていけばい
いのか？」をテーマに泊
まり込みで話し合い、宿
泊で懇親を深めました。

また一般の会員さんも
参加してにぎやかに行え
ました。今般もこのよう
な支部会を続けていき
ます。ますます参加会員が増え
て代協自体が盛り上がり
ていけばと感じていま
す。

三つ目は、会員増強
です。

情報伝える「情報の
共有は香川代協にとって
今後の大きなテーマだと
思います。

最後に、香川県は日本
一狭い県です。そんなと
ころが日本一の組織率と
なっています。

小さい県だから人口は
少ないかもしれませんが、
人の集まり・協力体制
はみんな損保パースンら
組みが目立ちます。

今般も先人たちが築
いてきたこの財産を有
効に活用して、香川代
協をみんなの力でさら
なる高みを目指してい
きたいと思えます。

(香川代協広報委員長
櫻原貴仁)



ピラ配り参加者



海岸清掃参加者